

街なみ環境整備方針説明書

都道府県名		愛知県	市町村名	岡崎市	区域名	岡崎城下及び東海道地区
区域 現況	区域の現況		岡崎城下及び東海道地区は、徳川家康公の生誕の地・岡崎城下町として栄え、市域を南東から北西に貫く東海道を含む地域であり、岡崎市歴史的風致維持向上計画に基づく重点区域と一致する。また、岡崎市景観計画に基づく景観形成重点地区に指定をしている「八帖地区」、「藤川地区」、眺望計画に基づく眺望景観保全地域（特別地域）に指定している「大樹寺から岡崎城天守への眺望」を含み、松平氏・徳川家ゆかりの社寺、岡崎三大祭りの舞台となる神社等の歴史文化資産が存在する地区である。 今回追加する「滝山寺地区」は歴史的風致維持向上計画の重点区域に指定をしている。三河山間部の入口に位置し、大沼街道（県道南大須鴨田線）沿いに鬼祭りで有名な滝山寺、家康公ゆかりの滝山東照宮など国の重要文化財を始めとする歴史上価値の高い建造物が数多く分布している。これらと周辺の山並みや河川が一体となって形成する歴史的な風情（歴史的風致）を維持向上し、まちづくりに活かすため、固有の歴史や伝統と、そこで生活する人々の暮らしや観光交流との調和を目指した、暮らし良い住環境の形成を目指す。			
	道路の現況		岡崎城下であった地区内は延長約 20 キロメートルにわたる旧東海道がある。また、道路美装化等の歴史的景観の向上に努めているが、十分な整備が進んでいない。			
	公園等の現況		市指定史跡「岡崎城跡」を含んだ岡崎公園は、歴史公園として整備されており、春は桜の名所として知られ、日本さくら名所 100 選にも選定されている。			
	地区住民のまちづくり活動の概要		地域内には、「藤川まちづくり協議会」が結成され、藤川宿を中心に、街並みの保存とまちづくり活動を行っている。			
区域の整備 に関する基本	整備目標		岡崎城下及び東海道において、継承されてきた歴史と伝統を活かしたまちづくりを進め、建造物の修理・修景や道路修景により歴史的景観を整備し、歴史的風致の維持向上、地区の魅力向上を図る。滝山寺地区においても案内板の整備を行い、利便性の増進を図る。			
	整備の時期		令和 4 年度～令和 8 年度			
	地区施設等の整備に関する基本	通路等	区域内の道路について、周辺のまちなみに調和した修景整備、案内板の設置をし、回遊性の向上を図る。			
		小公園等	観光客と住民の憩いの場所として、歴史と調和した景観形成に努めるとともに、良好な都市環境に資する公園の整備を検討する。			

計 画	項	その他	良好な景観形成のため、景観形成重点地区、眺望景観保全地域の指定を行い、規制誘導を図る。
	住宅等の整備に関する基本事項	住宅	岡崎市景観計画に基づき、景観形成基準による誘導を図り、岡崎城下及び東海道地区にふさわしい景観形成に努める。
		敷地	建築物の修景と合わせた門や塀、広告物の修景により、歴史的風致を維持向上させる道路沿道の景観形成を目指す。
	その他の事項		